

日高市立高根小中学校 学校だより

満天の星空

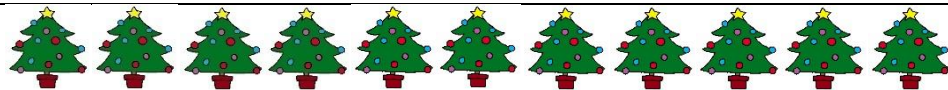
日高市立高根小中学校
学校だより
令和6年度 第10号
令和6年12月24日発行

学校教育目標 『知・徳・体の調和のとれた児童・生徒の育成』
かしこく・自主自立 なかよく・温厚篤実 たくましく・勇壮活発
目指す15歳像 『夢を持ち自分の行動に責任を持つ かにたっ子』



考えよう
家族みんなでの
スマホのルール
私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます
日高市立高根小中学校

2学期が終わります



今日は、2学期終業式。明日はクリスマス、ちなみに、今日の日没から明日の日の出までがクリスマスイブ（イブは、夜=Evening〔イブニング〕の略語）です。私は、以前、あまり深く考えずに、24日の1日をクリスマスイブ（クリスマスの前日という意味で）だと思っていましたので、初めて知ったときは、少し恥ずかしくなったのを覚えています。そして、あと8日でお正月です。「一年の計（けい）は元旦にあり」といいます。由来は、中国の明代に憑慶京（ひょうおうきょう）という学者によって書かれた「月令広義（げつりょうこうぎ）」という書物です。この中に

「一日（いちじつ）の計は晨（あした）にあり、一年の計は春にあり」という一節があります。私もこの書物を読んだ訳ではなく（読んでも中国語なので理解できないと思います…汗）、色々と調べて知りました。便利な世の中です。あっ！話を元に戻します。「晨」は、次の日のことではなく朝のことです。つまり「一日の計は朝にあり」ということになります。また、「春」は、正月のことです。つまり、「一年の計は正月にあり」となる訳です。つまり、何事も初めが肝心、初めにしっかりと計画を立てることで、その後の生活が充実するといった意味なのです。もう一つ、日本の戦国武将である毛利元就が語ったとされる言葉の中にも「一年の計は春にあり、一月の計は朔（ついたち）にあり、一日の計は鶏鳴（けいめい）にあり」というものがあります。毛利元就といえば、三本の矢の話で有名ですが、その他にも数々の名言を残していることで後世に語り継がれている武将です。「朔」は月初めの日のことです。「鶏鳴」は、にわとりの鳴き声のことで、にわとりが鳴き始める早朝のことを表している言葉です。つまり「一年の計は正月にあり、一月の計は一日にあり、一日の計は朝にあり」ということで、一年も一月も一日もその初めが計画を立てるときである、何事も最初が大切という戒め（いましめ）を意味しています。児童・生徒のみなさんも、また、御家族のみなさんも1年の節目となる元旦に、1年の目標や計画を立ててみてはいかがでしょうか。さて、あなたは、この正月にどのような目標・計画を立てますか。あと約1週間じっくり考えてみて下さい。



給食センターの皆様、ありがとうございます！



12月3日（火）朝会の時間を使って、給食感謝の会が開催されました。給食委員さんが企画してくれました。給食クイズを行ったのち、給食センターあての感謝の手紙等を、栄養教諭の鈴木先生に代表として受け取っていただきました。この日も給食があったので、調理員さんに来ていただくわけにはいきませんでした。皆さんの気持ちはきっと届いていると思いますよ。

2 学期各賞受賞者



※前号以前に掲載済みの各賞については、掲載していません。(敬称略)

人権作文	日高市代表	5年	○ ○ ○ ○	身体障害者 福祉のため の児童生徒 美術展	入選	1年	○ ○ ○ ○
		8年	○ ○ ○ ○			2年	○ ○ ○ ○
	学校代表	2年	○ ○ ○ ○			3年	○ ○ ○ ○
		3年	○ ○ ○ ○			4年	○ ○ ○ ○
		4年	○ ○ ○ ○			5年	○ ○ ○ ○
		6年	○ ○ ○ ○			6年	○ ○ ○ ○
		7年	○ ○ ○ ○	郷土を描く 美術展	特選	1年	○ ○ ○ ○
	9年	○ ○ ○ ○	入選		5年	○ ○ ○ ○	
	埼玉の建設産業ポ スター絵画コンクール	銀賞	9年	○ ○ ○ ○			
銅賞		7年	○ ○ ○ ○				
日高こども俳句展		秀作	5年	○ ○ ○ ○	6年	○ ○ ○ ○	
家族ふれあいポスターコンクール			埼玉女子短期大学賞		8年	○ ○ ○	
			ハッピークローバー賞		1年	○ ○ ○ ○	
埼玉県歯・口の健康に関する図画ポスターコンクール					入賞	8年	○ ○ ○
埼玉県新人体育大会水泳の部			50mバタフライ		8位入賞	7年	○ ○ ○ ○

みなさん、がんばりました。受賞おめでとうございます。

後期課程スポーツ大会



12月19日(木)3・4校時をつかって後期課程のスポーツ大会を実施しました。大運動会では、少し抑えめに活動しなければならぬ場面もあり、完全燃焼とまでいかなかったぶんグラウンドを思いっきり走り回れる行事を開催するということでこのスポーツ大会が実現しました。競技は、サッカー。サッカー部がないぶん、誰かが目立つのではなく、みんなが一生懸命取り組んでいるのではないかなと感じました。誰一人休むことなく、グラウンドを全力で走り回っていました。優勝は、9年2組、準優勝は9年

1組。部活を引退して5ヶ月以上たっていますので、9年生動けるかな?と心配していましたが、関係ありませんでした。どの学年も全力投球できたのではないのでしょうか。それ以上に、自分の学年やクラスでなくても一生懸命応援する姿、誰かが倒れるとそっと近よって手を差し伸べる姿、教頭先生が球拾いをしていると、全力で走ってきて球拾いをする姿など、本校の生徒の良さが、前面に現れている後期課程の新しい行事となりました。実行委員のみなさん、お疲れさまでした。

校長室より



インフルエンザが猛威を振るっています。7年生では、感染率が28%程度4分の1以上の生徒が感染しました。A型とB型が半々ぐらいです。つまり感染経路は1つではありません。その他の学年でも、数名程度の感染が確認されています。明日から冬休みに入りますが、ここ数日は、お友達と遊ぶのも控えた方がよいかもしれません。また、約束していても、少しでも体調が悪くなったらすぐキャンセルしてください。テレビでも感染拡大のニュースが流れています。お正月で、人の集まる場所に行く可能性が高まりますが、手洗い・うがい・マスクなど基本的な感染防止対策を行い、お正月も元気に過ごせるよう御家庭でも御配慮をお願いします。そして、元気に1月8日登校できるよう祈っています。皆様、良いお年をお迎えください。